

摂津国島下郡五日市村文書目録

岡 直斗

解 題

摂津国島下郡五日市村文書は総点数 244 点の文書群である。旧茨木市史編さん室が古書店より購入したもので、平成 14 年（2002 年）購入の 226 点と、平成 29 年（2017 年）購入の 16 点からなる。両者は個別に目録が作成されていたが、今回岡が目録を統合し、見直しを行なった。

1 五日市村の概要

五日市村は摂津国島下郡に属した村である。支配ははじめ高槻藩内藤氏領、元和 5 年（1619 年）大坂城代役知、寛永 6 年（1629 年）京都所司代役知、承応 3 年（1654 年）以後しばらく不詳で、天和元年（1681 年）幕府領、元禄 7 年（1694 年）忍藩阿部氏領、文政 6 年（1823 年）幕府領、同 7 年（1824 年）一橋領となり幕末に至る（註 1）。村高は、「元禄国絵図」では 327 石余、「天保郷帳」「旧高旧領」とともに 327 石余（註 2）である。

2 本文書群の概要

近世文書・近代文書の双方が残されており、年代幅は寛文 4 年（1664 年）から昭和 10 年（1935 年）までである。近世文書は人別関係が 100 点近くあり、貞享 4 年（1687 年）の宗旨請状から明治の送籍一札に至るまで近世を通じて残されており、代々の村役人に引き継がれていた史料群であることがわかる。このほか、一橋領の郡中入用関係、水利関係があり、近代のものでは明治 14 年（1881 年）の上伸書（和田惟政の古墳）などがある。

註

- 1) 『角川日本地名大辞典 27 大阪府』（角川書店、1983 年）。
- 2) 「摂津国絵図（元禄）」「摂津国郷帳（天保）」（ともに国立公文書館蔵）、『旧高旧領取調帳 近畿編』（近藤出版社、1975 年）。

凡 例

- ・表題 原表題を尊重し、原表題の無いものは（ ）で内容表題を補った。端裏書や破損状態については〈 〉で表記した。
- ・年代・西暦 文書に記載されている和暦を記し、西暦を補った。年代の無いものは推定年代を（ ）で補った。
- ・干支・月・日 文書に記載されている干支・月・日を記した。
- ・作成 文書の作成者を入力し、2 名以上の場合、他〇名と記した。
- ・受取 文書の受取者を入力し、2 名以上の場合、他〇名と記した。
- ・形数 文書の形状・数量を記載した。

摂津国島下郡五日市村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
1	(願書 福井川筋郡村領内の新規堤につき)(虫損)	(近世)					村々	阿部豊後守様御役所	状1
2	差上申願書之事(当七月出水にて土砂入の田地鉗下御宥免願)	享和3	1803	癸亥	9		五日市村年寄源七印他1名	御三人殿	状1
3	(水損土砂入につき御宥免高内訳書)(端裏書)	(近世)		亥	11				状1
4	覚六ヶ村立会権・寛普請代銀割賦出銀願につき)	(近世)		子	2	26	鈴木九太夫手代阿部織右衛門印他2名	阿部豊後守様御役人中、板橋五太夫様御役人中	状1
5	下済取替せ証文之事(去る辰拾八ヶ村より願い出の三ヶ條につき)(端裏書)	安永4	1775	乙未	閏12				状1
6	差入証ノ事(安威村字梅ヶ枝井堰を太田村民が無断決済の件につき)(墨紙)	明治19	1886		8	26	太田村惣代中村文五郎印他6名	安威村惣代澤田仁兵工殿外中井組八ヶ村惣代御中	豎1
7	差上申鉗下御願(田畠砂入につき)	享和3	1803	癸亥	9		五日市村年寄源七他1名	竹内金兵衛殿他2名	状1
8	仲人引請仕方之覚(郡口四拾八間の場所につき)	安永4	1775	乙未	12		絵師中村和助他3名	郡村庄屋左衛門殿他2名	状1
9	差上申口上(佐保川筋五日市村領字中井伏越権修復願)	安永5	1776	申	4	2	攝州嶋下郡下中条村・上中条村・倍加村・畠田村・田中村・五日市村右惣代五日市村庄屋市右衛門他1名	久徳仙太夫様他1名	状1
10	一札之事(私田地水抜きの権につき井組との争論内済につき)(虫損・井組六ヶ村宛の一札もあり)	延享2	1745	丑	6		五日市村茂右衛門(印)	五日市村庄屋利左衛門殿他2名	状1
11	一札之事(去る辰拾八ヶ村より願い出の三ヶ條につき)(虫損)	安永4	1775	乙未	閏12		願方拾八ヶ村惣代西河原庄屋栄蔵(印)他8名	取扱人絵師中村和助殿他3名	状1
12	一札之事(佐保川筋郡村領の堤修覆を巡る争論相済につき)(取扱人奥書・虫損・取扱人への一札もあり)	宝曆14	1764	申	6	10	誰様御知行所攝州嶋上嶋下何村庄屋・年寄・右ハ廿九ヶ村連印	郡村・畠田村庄屋年寄中	状1
13-0	(包紙「寺送り一札人別送り状両通」)(13~1~2入)	(近世)					内平野町		包紙1
13-1	人別送り之事(平吉其御村方吉兵衛方へ養子につき)	文政11	1828	子	2		大坂内平野町花屋德右衛門かし屋平吉父大和屋久兵衛(印)他1名	一橋様御領知攝州嶋下郡五日市村御役人中	状1
13-2	人別送り一札(平吉其御村方吉兵衛方へ養子につき)	文政11	1828	子	2		大坂何町何屋平吉親誰印他1名	一橋様御領知攝州嶋下郡五日市村御役人中	状1
14	差上申一札(郡村領宇郡口の堤への新規置土を巡る出入内済につき)	(近世)							状1
15	手続書(水利上防害事件上伸につき)(墨紙)	明治27	1894		8	17	右島下郡春日村大字五日市拾六番屋敷平民)西田友吉	大阪府茨木警察署警部御中	豎1
16	引取一札(いさにつき)(包紙入)	享和2	1802	戌	7	27	嶋町若丁目津国屋六兵衛(印)	五日市村庄屋弥助殿	状1
17	差入申一札之事(上野村百姓喜右衛門弟辰之助・女房・娘村送りにつき)	明治2	1869	巳	2		右兄上野村喜右衛門(印)他1名	五日市村御役人中	状1
18	人別送り一札之事(当村吉蔵・しな・喜兵衛其御村方へ引越につき)	天保11	1840	子	2		青山因幡守様御領分丹州桑田郡知井ノ庄田歌庄村屋弥兵衛(印)他2名	攝州嶋下郡五日市村御役人中様	状1
19	宗旨送手形之事(田歌村吉蔵・しな・喜兵衛其御村方へ引越につき)	天保11	1840	子	2		丹州桑田郡知井ノ庄田歌村洞雲寺(印)	一橋様御領知攝州嶋下郡五日市村德要寺様	状1
20	宗旨人別送り状之事(五日市村伊兵衛方より養子に参った榮吉不縁につき)	天保3	1832	壬辰	1		茨木西突抜町年寄清七(印)	五日市村御役人中	状1
21	人別送り一札之事(当丁きと其御村方弥三兵衛へ養子につき)	天保3	1832	辰	9		大坂安治川南式丁目所役人(印)	攝州鳶下郡五日市村御役人衆中	状1
22	送籍請状(其御村方西田半兵衛・妹当村山又五郎宅に罷り越し候につき)(墨紙・戸長奥書)	明治5	1872	申	5		大坂府管下攝州嶋下郡山田小川村庄屋岡本半蔵(印)	同(大坂府)管下同(攝州嶋下郡五日市村年寄平野丈作殿他1名)	状1
23	(包紙「上」)(包紙のみ)	(近世)							包紙1
24	(包紙「宗旨寺送り下書一通・人別村送り下書一通」)(包紙のみ)	(近世)							包紙1
25	(包紙「宗旨寺送一札・文久二戌年分弥助元右衛門嘉七毫通三人通入」)(包紙のみ)	文久2	1862	戌					包紙1
26	人別送り一札之事(丁内きく其御村方新介方へ引取につき)	天保10	1839	亥	1		攝州東成郡天王寺村馬場之町年寄(印)	攝州嶋上郡五日市村御役人中	状1
27	人別送り一札(当村ふみ・こと其御村方喜助方へ縁付につき)(包紙入)	天保6	1835	未	2		安威村親源藏(印)他1名	五日市村御役人中	状1
28	一札(当村いよ・其御村半兵衛方へ縁付につき)(端裏書)	寛政5	1793	癸丑	2		閑院宮様御家料攝州嶋下郡西藏垣内村庄屋安右衛門(印)	同州同郡五ヶ市村庄屋弥助殿	状1
29	人別村送り一札之事(当村辰之助・女房・娘其御村方へ引越につき)	明治2	1869	己	2		上野村庄屋忠右衛門(印)	五日市村御役人中	状1
30	一札(当村ゆき藤兵衛方へ養子につき)	文政8	1825	酉	2		永井肥前守様御領分河州茨田郡大庭一番村庄屋三右衛門(印)	五日市村庄屋弥三兵衛殿	状1
31	宗旨請状之事(私妹すて其御村李兵衛へ縁付につき)(庄屋奥書)	安永8	1779	巳亥	5		攝州嶋下郡耳原村兄伊兵衛(印)	五日市村庄屋市右衛門殿	状1
32	人別請取之事(其御村方北市場町南組形屋利兵衛・娘・孫当村新蔵方へ同家引越につき)	嘉永7	1854	寅	3		茨木村御役人中		状1
33	人別送り一札之事(当村さと其御村方五兵衛方へ縁付につき)	文政13	1830	寅	2		豊嶋郡芝村庄屋金治郎(印)	嶋下郡五日市村御庄屋弥三兵衛殿	状1
34	(袋「西御地頭様仲人衆」)(袋のみ)	(近世)							袋1
35	村送り一札之事(当村きの其御村方喜兵衛女房に縁組につき)	天保14	1843	卯	9		丹波桑田郡野々村庄嶋村庄屋九兵衛(印)	一橋殿御領知五日市村庄屋喜右衛門殿	状1
36	一札之事(梶原村さよ其御村方正助方へ縁付につき)	寛政3	1791	亥	10		攝州しま上郡梶原村庄屋孫四郎(印)	攝州嶋下郡五日市村庄屋弥助殿	状1
37-0	(包紙「宗門送手形」)(37-1~4入)	(近世)							包紙1
37-1	宗旨送り一札之事(桑田郡萱野村伊三郎・女房・女子其御村方に住居につき)	文政11	1828	子	11		丹州桑田郡大野村林昌寺(印)	攝州嶋下郡五日市村德要寺殿	状1
37-2	宗旨送手形之事(須知村喜助五日市村に住居につき)	文政11	1828	子	2		丹波国船井郡須知村正燈寺(印)	摄津国嶋下郡五日市村淨土真宗德要寺殿	状1
37-3	往来手形之事(桑田郡萱野村いよ諸国神社仏格巡拝につき)(虫損)	文政9	1826	戌	10		丹州桑田郡大野村林昌寺(印)	村々庄屋御役人中	状1
37-4	一札之事(京鞠屋町伏見屋平七女房かねにつき)	明和8	1771	卯	8		田口貞右衛門(印)	攝州五日市市右衛門殿	状1
38	一札(当村伊之助其御村藤兵衛方へ養子につき)	文政2	1819	卯	7		嶋下郡沢良宜東村庄屋小右衛門(印)	五日市村庄屋弥三兵衛殿	状1
39	(包紙「人別送り請取」)(包紙のみ)	(近世)							包紙1
40	一札(伴重助水尾村甚右衛門方へ奉公の処痘瘡にて死去につき)	天保5	1834	午	2		丹州加佐郡有田村旅掛ケニ付無印形平八他1名	五日市村御役人中	状1

攝津國島下郡五日市村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
41	宗旨人別請状之事(当村東馬口引町む め其御村方査兵衛方へ引越につき)	明治4	1871	辛未	2		加納藩御支配所攝州嶋下郡茨木村 庄屋満吾六(印)	兵庫県御支配所同州同郡五 日市村庄屋年寄中	状1
42	一札(西藏垣内村浅右衛門娘与八方へ 縁付につき)(包紙入)	享和2	1802	戌	4		攝州嶋下郡西藏垣内村庄屋安右衛 門(印)	五日市村庄屋弥助殿	状1
43	村送り一札之事(当村丈之助其御村方 弥三兵衛方へ養子につき)	(近世)					土井大炊頭殿領分攝州嶋下郡安威 村庄屋重三郎(印)	一橋様御領知同州同郡五日 市村御役人中	状1
44	送籍一札之事(当村折部新兵衛妻ひさ 離縁につき)(戸長奥書・虫損)	明治4	1871	辛未	11		当県管内攝津国嶋下郡郡村伍長村 上卯左衛門(印)他1名	同管内同州同郡五日市村御 役人中	状1
45	人別送り一札之事(当村いと其御村方 治右衛門へ入縁につき)(包紙入)	天保3	1832	辰	1		永井飛驒守殿領分攝州佐保村庄屋 惣治郎(印)	五ヶ市村庄屋弥三兵衛殿	状1
46	村送り一札之事(富田村跡坂町亀三郎 其御村方弥三兵衛方へ養子につき)	文政9	1826	戊	3		富田村年寄長左衛門(印)	五日市村年寄五兵衛殿	状1
47	(包紙「人別送り一札西五百住村」)	(近世)							包紙1
48-0	(袋「天保十一子年畠田村一件書付入 正月」)(48-1~13入)	天保11	1840	子	1				袋1
48-1	為取替証書之事(両村氏神提灯の儀出 入につき)(包紙入)	明治3	1870	午	9	27	畠田村年寄喜右衛門(印)他9名		状1
48-2	(包紙「証文入壱通」)(48-3~5入)	(近世)							包紙1
48-3	差入申引請一札之事(私所持の田地と 入り交じる御村方田地の御年貢引請に つき)	慶応3	1867	卯	12		畠田村作主孫助(印)他1名	五ヶ市村御役人中	状1
48-4	差入申一札之事(村方不当勘定御詫に つき)(端裏貼紙)	天保11	1840	子	1		畠田村勘右衛門(印)他1名	組合御惣代下穂積村利右衛 門殿他2名	状1
48-5	中井伏越樋より下水掛定証文(取扱人 奥書・虫損)	宝永7	1710	寅	7	26	田中村庄屋市郎兵衛(印)他9名	五日市村畠田村右村庄屋年 寄中	状1
48-6	覚(五日市領用水戸手への車差入につ き)	安政2	1855		12		五日市村(印)	上野村	状1
48-7	為取替証札之事(五日市領内戸手への 根輪具差入につき)(取扱人奥書)	安政3	1856		5		五日市村(印)、上野村(印)		状1
48-8	(包紙「四通」)(48-9~13入)	(近世)					畠田村		包紙1
48-9	差入申一札之事(村方入用筋につき心 得違のため隠居の旨)(端裏貼紙)	天保11	1840		1		畠田村与三兵衛(印)他1名	組合御庄屋御惣代五日市村 弥三兵衛殿他2名	状1
48-10	請取書(五社公事入用勘定金につ き)	(近世)		午	5	晦	安威村四給村役人代勘助・弥兵衛 (2人で一印)	五日市村役人中	状1
48-11	書附ヲ以御断申上候(独活作り御法度 につき)	天保13	1842		5		下作人畠田村和助(印)	五日市村役人中	状1
48-12	差入申一札之事(村方入用不当一件に つき詫)(端裏貼紙)	天保11	1840		1		畠田村頭百姓万次郎父利兵衛(印) 御他1名	御組合御惣代郡村喜右衛門 殿他2名	状1
48-13	差入申一札之事(当村入用勘定不当一 件につき詫)(端裏貼紙)	天保11	1840		1		畠田村与三兵衛(印)他10名	郡村喜右衛門殿他2名	状1
49-0	(袋「村送り一札」)(49-1~39入)	(近世)					庄屋弥三兵衛		包紙1
49-1	一札(家出した萱野村伊三郎其御村方 にて御世話につき)	文政11	1828	子	11		丹州桑田郡萱野村親類重蔵(印)他2 名	五日市村御役人中	状1
49-2	手切一札之事(当村まち其御村方弥三 兵衛妻に参り候につき)	文政4	1821	巳	2		土井大炊頭殿領分攝州嶋下郡安威 村兄弥太郎(印)他1名	阿部鉄丸様御領分同州同郡 五日市村御役人中	状1
49-3	(包紙「宗旨人別村送り一札」)(49-3~ 14より一括・49-4~5入)	(近世)					上野村		包紙1
49-4	人別村送り一札之事(当村高其御村甚 兵衛方へ縁付につき)	明治2	1869	巳	2		攝州嶋下郡耳原村庄屋塙右衛門(印)	同州同郡五日市村御役人中	状1
49-5	人別送り一札之事(当村跡坂町きん其 御村方弥助方へ縁付につき)(年寄奥書)	嘉永4	1851	亥	2		攝州嶋下郡富田村兄吉左衛門(印)	五日市村御役人中	状1
49-6	(包紙「宗旨寺送一札入并村送り入」) (49-7~8入)	(近世)							状1
49-7	差入申一札之事(実母国元より上京の 上死去につき)	(近世)					畠田村證西寺留主居誰、京都何寺	畠田村役人中	状1
49-8	差入申一札之事(私梓某死去につき) (庄屋奥書)	嘉永4	1851	亥	8		何村誰印他2名	五日市村御役人中	状1
49-9	人別送り一札之事(五日市村弥太郎一 家其御村方へ引越につき)(虫損・包紙 入)	嘉永5	1852	子	10		五日市村庄屋武助(印)	惣持寺領惣持寺村御役人中	状1
49-10	人別村送り一札之事(引越につき)	(近世)					何州何郡何村庄屋印	攝州嶋下郡五日市村御役人 中	状1
49-11	(包紙「慶応二年寅二月十六日五日市 村丈助内伯式人の送り一札入」)(49- 12~14入)	(近世)							包紙1
49-12	一札(山田屋平三郎母ます其御方丈 助方へ引取につき)	慶応2	1866	寅	2		辻塩町壱丁目会所(印)	五ヶ市村御役人中	状1
49-13	口上覺(元大町長右衛門・悟逸平次は 出奔者につき宜しく御取り計らい之事)	(近世)		寅	10	25	丹波園部大村役人(印)	攝州嶋下郡五日市村御役人 中	状1
49-14	村送り一札之事(当村とよ其村方丈助 方へ引越につき)	慶応2	1866	寅	2		小田切愛之介殿知行所攝州島下郡 中城村年寄伊右衛門(印)	一橋殿御領知攝州島下郡五 日市村御役人中	状1
49-15	人別村送り一札(田中村りん畠田村年 寄惣右衛門方へ養女につき)(包紙入)	慶応2	1866	寅	7		攝州嶋下郡田中村年寄弥右衛門 (印)	一橋殿御領知同州同郡畠田 村後見庄屋兵太夫殿	状1
49-16	(包紙「村送り 十日市村 ト喜兵衛江」) (包紙のみ)	明治4	1871						包紙1
49-17	宗旨人別村送り一札(当村常其御村方 喜兵衛へ縁付につき)(兵庫県裏書)	明治4	1871	未	4		兵庫縣御支配所攝州嶋下郡十日市 村年寄梅園源右衛門(印)	同御支配所同州同郡五日市 村年寄丈助殿	状1
49-18	証(拙者所有の貸借関係解約につき) (署紙・收入印紙3錢・封筒入)	大正2	1913		3	15	三島郡福井村大字中川原川崎栄次 郎(印)	春日村大字郡同大字五日市 右代表者春日村長奇二治良 兵衛殿	状1
49-19	送り一札(丁内平野屋可介・母せい其 御村方査兵衛方へ引越につき)	文政12	1829	丑	1		大坂鳴町弐丁目年寄大黒屋源兵衛 (印)	攝州嶋下郡五日市村御役人 中	状1
49-20	人別村送り一札之事(当村兵治郎其御 村方浅右衛門方へ養子につき)	明治2	1869	巳	2		攝州嶋下郡惣持寺村庄屋侯兵衛 (印)	同州同郡五日市村御役人中	状1
49-21	宗門送一札(西上野村ふじ五日市村辰 之助方へ縁付につき)(包紙入)	明治2	1869	巳	3	2	富田御坊役寺当番憶念寺(印)了順 (花押)	西河原村西光寺殿	状1
49-22	(包紙「人別送り一通」)(包紙のみ)	(近世)					茨木村		
49-23	人別送一札(当村惣次郎儀其御村方弥 三兵衛方へ養子につき)(虫損)	天保15	1844	辰	2		永井遠江守様領分攝州嶋上郡西五 百住庄村屋宇右衛門(印)	同州嶋下郡五日市村御役人 中	包紙1
49-24	村送り一札之事(当村治郎右衛門其御 村方治郎兵衛方へ養子につき)	天保8	1837	酉	1		永井飛驒守殿御預り所攝州嶋下郡 小坪井村兼蒂乙辻庄村屋万助(印)	一橋様御領知同州同郡五ヶ 市村御役人中	状1
49-25	人別送り一札之事(当町かる五ヶ市村 源藏方へ引越しにつき)	慶応4	1868	辰	3		城州宇治落方町会所(印)	攝州五ヶ市村御役人中	状1

摂津国島下郡五日市村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
49-26	村送り一札之事(当村いそ其御村方至 兵衛方へ縁付につき)	慶応3	1867	丁卯	2		稻葉美濃守殿領分攝州嶋下郡山田 小川庄村屋儀左衛門(印)	一橋殿御領知同州同郡五日 市村御役人中	状1
49-27	人別送り一札之事(私弟元右衛門其御 村方庄助方へ養子につき)(庄屋奥書・ 包紙入)	天保3	1832	寅	6		攝州嶋下郡西河原村兄嘉兵衛	五日市村御役人中	状1
49-28	一札(其御村方佐兵衛私方へ引取養育 につき)	文政8	1825	酉	1		曾根崎村松嶋屋むめ代吉左衛門 かしや親類川崎屋喜兵衛(印)	五日市村御役人中	状1
49-29	一札(中堂寺村つき其御村方兵蔵方へ 縁付につき)(包紙入)	寛政7	1795	卯	2	14	城州葛野郡中堂寺庄村屋半左衛門 (印)	攝州嶋下郡五日市村庄屋弥 助殿	状1
49-30	引請証文之事(実子嘉助他行の処其元 様御世話に預りにつき)(49-30~31巻 込一括)	文政10	1827		8	26	丹州舟井郡須知村龜山御領分みの や伝兵衛(印)	藤兵衛様	状1
49-31	村送り一札之事(当村喜助其御村へ引 越につき)(虫損)	文政11	1828	子	1		丹州龜山御領分同国船井郡須知村 庄屋岩崎儀右衛門(印)	一橋様御領分攝州嶋下郡五 日市村御役人中	状1
49-32	一札之事(富田村西富田町しな其御村 五兵衛方へ縁付につき)	天明3	1783	卯	2		庄屋新右衛門(印)	同州嶋下郡五日市村庄屋弥 助殿	状1
49-33	一札(当村いか其村浅右衛門方へ入嫁 につき)(端裏書・虫損)	文化12	1815	亥	2		永井飛驒守様御領分攝州島上郡芥 川庄村屋周助(印)	五日市村庄屋次助殿	状1
49-34	人別送り一札(上田町鉄之助其御村方 伊三郎方へ差し遣わすにつき)(包紙 入)	明治3	1870	庚	6		京都下京廿七楽田組上田町年寄廣 三郎(印)	攝州五日市村御役人中	状1
49-35	差入申一札之事(私弟糸作死去につき 埋葬の致し方)(庄屋奥書・包紙入)	嘉永4	1851	亥	8		熊野田村七郎兵衛(印)他2名	五日市村御役人中	状1
49-36	村送り一札之事(当村万太郎其村方元 右衛門方へ養子につき)(包紙入)	明治3	1870	午	3		高瀬藩知事御預り所攝州嶋下郡乙 辻村年寄忠治郎(印)	一橋様御支配所同州同郡五 日市村御役人中	状1
49-37	人別送り一札(当村百姓娘とよ其御 村方十歳方へ縁付につき)(包紙入)	明治4	1871	未	3		兵庫県御支配所攝州嶋下郡安威村 年寄彌兵衛(印)	兵庫県御支配所攝州嶋下郡 五ヶ市村御役人中	状1
49-38	人別送り一札之事(妹たか其御村方勇 藏方へ縁附につき)(庄屋奥書)	天保13	1842	寅	6		攝州嶋下郡田中村兄重助(印)	五日市村御役人中	状1
49-39	人別請取之事(其御村方北市場町南組 形屋利兵衛他2名当村新蔵方へ同家 引越につき)	(近世)					-(嶋下郡)郡庄村屋誰印	茨木村御役人中	状1
50-0	(包紙「村送り一札」)(50-1~22入)	(近世)							
50-1	請負証文之事(私弟第九助一家其御村へ 引越につき)(虫損)	宝暦13	1763	未	4		田安御領地橋之内村兄惣兵衛(印) 他1名	五日市村庄屋利左衛門殿	包紙1 状1
50-2	(包紙「宗旨請合手形之事」)(破損・50- 3~4入)	(近世)					光熙寺		包紙1
50-3	宗旨請状之事(五日市村五右衛門後家 上良につけ)	貞享4	1687	丁卯	9		摂津国嶋上郡芥川村西本願寺下教 宗寺(印)	摂州嶋下郡五日市村庄屋市 左衛門殿他1名と百姓中	状1
50-4	宗旨請状之事(西川原村惣七年季奉公 につき)(虫損)	元文元	1736	辰	12	9	京都西本願寺未寺西河原村西光寺 (印)秀南(花押)	五日市村茂右衛門殿	状1
50-5	一札之事(其御村方新蔵茨木村勘兵衛 方へ引取につき)	文化8	1811	未	1		郡村治兵衛(印)	五日市村庄屋年寄中	状1
50-6	村送り状之事(当村はる其御地藤吉へ 縁付につき)(虫損)	寛政8	1796	丙辰	8		丹後宮津伯老守様御領分加佐郡小 原田庄村屋茂右衛門(印)	攝州五ヶ市村庄屋弥助様	状1
50-7	宗旨請合手形之事(其村へ引越候九 助・妻子につき)	宝暦13	1763	未	4		誰様御知行所戸伏村一向宗光熙寺 印・実名書印	五日市村庄屋利左衛門殿	状1
50-8	宗旨請合手形之事(其村へ引越參り候 九助・妻子につき)	宝暦13	1763	未	4		田安様御知行所戸伏村一向宗光熙 寺(印)清順(花押)	五日市村庄屋利左衛門殿	状1
50-9	請負証文之事(牟礼村伝兵衛一家其御 村へ引越につき)(虫損・50-18と同内 容)	(明和2)	1765				誰様御知行所牟礼村請負人誰印他 1名	五日市村庄屋弥兵衛殿	状1
50-10	引取一札(其町内布屋新右衛門養子新 七離縁にて我等方へ引越につき)(庄屋 奥書)	(近世)					阿部播磨守様御領分攝州嶋下郡五 日市村半兵衛	大坂上人町年寄鈴鹿屋判兵 衛殿	状1
50-11	一札(西江州高嶋郡日爪村捨吉其御村 源兵衛方へ養子につき)	天明8	1788	申	10	17	江州高嶋郡日爪庄村屋常右衛門 (印)	攝州嶋下郡五日市村庄屋弥 助殿	状1
50-12	一札之事(嶋下郡小川村とな其御村五 兵衛方へ縁付につき)	天明8	1788	申	2	2	攝州嶋下郡山田小川庄村屋長左衛 門(印)他1名	攝州嶋下郡五ヶ市村庄屋弥 助殿	状1
50-13	送り一札之事(当村藤七其御村吉兵衛 方へ養子につき)(虫損)	文化4	1807	卯	4		橋之内庄村屋甚兵衛(印)	五日市村庄屋弥助殿	状1
50-14	宗旨請状之事(河州彦根下高宮村嘉 助他3名御村方非人番相勤め候につ き)	文化3	1806	丙寅	4	16	摂州愛宕郡今出川上ル所日蓮宗 本満寺末寺永井出羽守領分攝州嶋 下郡茨木村日蓮宗妙徳寺(印)日長 (花押)	同国同郡五日市村御役人中	状1
50-15	村送り一札(当村安右衛門家内五人其 御村へ引越につき)	享和3	1803	癸亥	閏1		渡辺幸之助様御領分攝州豊嶋郡尊 鉢村組頭恒右衛門(印)他1名	五日市村庄屋弥助殿、御年 寄中	状1
50-16	一札(其御村方新蔵私方へ引取につ き)	文化5	1808	辰	9		茨木村勘兵衛(印)他1名	五日市村庄屋年寄中	状1
50-17	一札(父理左衛門変死に対する妹たみ の申分御尋につき)	天明2	1782	壬寅	9	22	五日市村たみ兄利兵衛(印)他1名	五日市市右衛門殿他2名	状1
50-18	請負証文之事(牟礼村伝兵衛一家其御 村へ引越につき)(50-9と同内容)	明和2	1765	酉	4		誰様御知行所牟礼村又五郎印	五日市村庄屋弥兵衛殿	状1
50-19	村送り一札之事(当村さん其御村方庄 介方へ養子につき)	寛政10	1798	戊午	6		摂州嶋下郡山田小川庄村親半治郎 (印)他1名	同州同郡五日市村庄屋弥助 殿	状1
50-20	一札之事(私娘うて其御村源蔵方へ不 通養子につき)	天明2	1782	寅	2		高櫻川之町柏屋兵助(印)他1名	五日市村庄屋右衛門殿	状1
50-21	一札(我等妹いそ儀其御村方徳兵衛女 房に差し遣わすにつき)(年寄奥書)	寛政8	1796	丙辰	3		大坂備前嶋町沢上江屋喜八郎かし や紀伊国屋六兵衛(印)	攝州嶋下郡五日市村庄屋年 寄中	状1
50-22	(包紙「送り一札」)(包紙のみ)	(近世)							
51	(約定一札・中井組村々申堅書)(袋入)	天保10	1839	亥	5		(田中庄村屋常右衛門他3名)	(十日市村御役人中)	包紙1 横1
52	送籍請状(其御村方ひさ当村尾田市平 妻に罷り越すにつき)(署紙・戸長奥書)	明治5	1872		5		大坂府管下攝州嶋下郡山田小川村 庄や岡本半蔵(印)	同管下同州同郡五日市村年 寄平野丈作殿他1名	状1
53	(届書 宗長男兵治郎二十歳と相成り 候につき)(署紙)	明治13	1880		9	12	辻本浅右衛門	戸長西田半兵衛殿	状1
54	乍恐書附ヲ以御断申上候(不筋の取り 計らいにつき詫等三ヶ条)	天保11	1840	子	6		畠田村頭百姓市左衛門他4名	郡庄村屋喜右衛門殿他2名	豎1
55	御届(五日市村で十二月に二十歳とな る者は一名である旨)(署紙)	明治13	1880		9	17	鳴下郡五日市村戸長西田半兵衛 (印)	鳴下郡長廣瀬真徵殿	状1
56	申渡覚(郡村領損所修覆一件につき御 裁許書写)	(近世)						(訴訟方攝州嶋下郡拾ヶ村、 相手方同州嶋下郡嶋上郡三 十六ヶ村惣代拾壹ヶ村)	状1
57	伏越権種証文年号	(近世)							状1

摂津國島下郡五日市村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
58	上申書(和田惟政の古墳)	明治14	1881		2	22	島下郡五日市村戸長西田半兵衛 (印) 郡村	島上島下郡長廣瀬真徳殿	状1
59	取為替申一札之事(郡口普請之儀につき郡村五日市村出入一件内済につき)	(近世)							状1
60	申渡覚(郡村領損所修覆一件につき御裁許書写)(虫損・56と同内容)	(近世)		酉	6			(訴訟方摂州嶋下郡拾ヶ村、相手方同州嶋下郡嶋上郡三十六ヶ村惣代拾壹ヶ村)	状1
61	為申合一札之事(弥三兵衛方新戸手永久に備り請につき)	文政12	1829	己丑	12		五日市村庄屋弥三兵衛(印)他12名		状1
62	一札之事(みた之内井手切り一件内済)	寛文4	1664	辰	7	11	畠田村太良兵衛印他16名	下中条七左衛門他4名	状1
63	新戸手為取替証文之事(宇川ノ上新戸手永久に備り請につき)	文政12	1829	己丑	12		田中村庄屋定次郎(印)他7名	五日市村庄屋弥三兵衛殿	状1
64	乍恐口上書を以申上候(郡村新規堤普請差留願)(虫損)	元禄4	1691	未	4	26	摂州嶋下郡五日市庄村や利左衛門他3名と同村惣百姓共	小野半之助様	状1
65	(袋「郡口出入書物入」)(破損・袋のみ)	(近世)							包紙1
66-0	袋「從文政七申年御国役銀請取書入」(66-1~20入)	文政7	1824				摂州嶋下郡五日市村		包紙1
66-1	覺(去ル子歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	天保14	1843	卯	1	20	泉屋甚次郎(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-2	覺(去ル午歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	天保6	1835	未	12	10	米屋平右衛門(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-3	覺(去ル寅歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	天保3	1832	辰	9	25	米屋平右衛門(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-4	覺(去ル卯歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	天保4	1833	巳	5	10	米屋平右衛門(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-5	覺(去ル辰歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	天保4	1833	巳	11	20	米屋平右衛門(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-6	覺(去ル巳歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	天保5	1834	午	11	24	米屋平右衛門(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-7	覺(去ル午歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	文政7	1824	申	5	29	米屋平右衛門(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-8	覺(去ル申歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	文政9	1826	戌	10	19	米屋平右衛門(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-9	覺(去ル未歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	文政9	1826	戌	1	20	米屋平右衛門(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-10	覺(去ル酉歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	文政10	1827	亥	7	3	米屋平右衛門(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-11	覺(去ル戌歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	文政10	1827	亥	12	10	米屋平右衛門(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-12	覺(去ル丑歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	天保3	1832	辰	1	29	米屋平右衛門(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-13	(覺)去ル亥歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	文政11	1828	子	11	5	米屋平右衛門(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-14	(覺)去ル子歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	文政12	1829	丑	7	29	米屋平右衛門(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-15	(覺)去ル未歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	天保8	1837	酉	10	28	泉屋甚次郎(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-16	(覺)去ル申歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	天保9	1838	戌	11	7	泉屋甚次郎(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-17	(覺)去ル酉歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	天保10	1839	亥	12	19	泉屋甚次郎(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-18	(覺)去ル亥歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	天保13	1842	寅	1	晦	泉屋甚次郎(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-19	(覺)去ル丑歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	天保15	1844	辰	2	10	炭屋安兵衛(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
66-20	(覺)去ル戌歳城州・河州・摂州大川筋御普請御入用銀請取)	天保11	1840	子	12	19	泉屋甚次郎(印)他1名	摂州嶋下郡五日市村庄屋年寄中	状1
67	村社約定書(署紙)	明治9	1876		1	20	第八大区小二区二番組畠田村伍長北条久米三郎(印)他36名		堅1
68	執行御届(五日市村字釜谷戸土井漏水修繕の件和解につき)(署紙・戸長奥書)	明治17	1884		9	9	五日市村議員辻本浅右衛門(印)他7名	島上島下郡長白石純治殿	堅1
69	(袋「国民軍各自届書面及微兵適齡届用紙入五日市村」)(袋のみ)	(明治)							袋1
70	(包紙「五社公事入用請取書安威村より」)(包紙のみ)	(近世)					安威村より		包紙1
71	溜池成免租上申書	明治23	1890		5	30	島下郡春日村大字五日市(右地主惣代西田勇助(印)他1名)	(大阪府知事西村捨三殿)	堅1
72	(国民軍相当者の届五通)	明治14	1881		9	13			綴1
73	田畠宅地反別地並帳	明治11	1878		4		第八大区二小区五日市村(村用掛り大石弥介(印))		堅1
74	切破二付荒地反別地価書上帳	明治10	1877		8		第八大区二小区五日市村(伍長辻本浅右卫門(印)他2名)	(大阪府知事渡邊昇殿)	堅1
75	改正地券字番号反戻分取調簿(署紙・挿込文書)	明治11	1878		9	3	五日市村		堅1
76	丑正月より同六月迄摂泉播三州郡中割帳(川口御役所奥書)	文政12	1829	丑	6		(摂州惣代嶋下組五日市村庄屋弥三兵衛(印)他16名)	(川口御役所)	堅1
77	地祖名寄帳 大字五日市(署紙)	(近代)					大阪府三島郡春日村役場		堅1
78	(書入抵当建物坪数間数書)(戸長奥書)	明治13	1880		9	6	右同(島下郡五日市)村書入主和田熊吉他2名	同村西田勇介殿	状1
79	覚書(五日市釜谷出水修繕工事の紛議円満解決につき)(署紙)	昭和10	1935		5	30	春日村大字五日市惣代大石勝馬(印)他2名		状1
80	契約書(大字上野字湖ヶ江灌水井堰取扱につき)(署紙・収入印紙3銭)	明治45	1912		7	18	三島郡春日村大字郡惣代西田勝正(印)他4名		状1
81	(勝尾寺川通水刎根杭修繕御願)	明治13	1880		5	13	嶋下郡五日市村総代大石弥三兵衛(印)他3名	大阪府知事建野郷三殿	堅1
82	契約書(春日村大字郡の新規堀設置の争論和談につき)(署紙・収入印紙3銭)	明治45	1912		7		春日村大字郡西田勝正(印)他18名		堅1
83	用水堀立御願(署紙)	明治16	1883		8	25	島下郡五日市村百姓惣代辻本浅右衛門(印)他2名	島上島下郡長廣瀬真激殿	堅1

摂津国島下郡五日市村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
84	溜池成免租上申書	明治23	1890	5	31		島下郡春日村大字五日市(地主惣代西田勇助(印)他1名)	(大阪府知事西村捨三殿)	豎1
85	(書入抵当建物間数書)(戸長奥書)	明治12	1879	5			大阪府嶋下郡五日市村借地建家持主田中辰之介(印)他1名	同郡同村辻田安三郎殿	状1
86	(書入抵当建物間数書)(戸長奥書)	明治11	1878	6	12		大阪府下第八大区武小区五日市村建家書入主西田友吉	大阪府下第三大区九小区南堀江上通五丁目伊藤治郎助殿	状1
87	(書入抵当建物間数書)(戸長奥書)	明治12	1879	3	10		大阪府下摂津国嶋下郡五日市村持主平野丈作(印)	同郡惣持寺村奥野新七殿	状1
88-0	(袋「明治廿二年三月認可財産処分書 本紙四通入本村ノ部壱通四ツ井戸ノ部 壱通都口ノ部壱通中井三田伏越樋ノ部 壱通」)(破損:88-1~8入)	明治22	1889	3					袋1
88-1	(共有財産処分につき上伸書等綴)(署紙)	明治22	1889	3	27				綴1
88-2	(茨木村・西川原村論所につき絵図差 上)(虫損)	元文4	1739	未	3	13	五日市村庄屋利左衛門	長谷川平左衛門殿他2名	状1
88-3	約定取扱書(大字五日市字八木ノ井 堰につき)	明治26	1893	8	13		大阪府島下郡春日村大字五日市西田勇介(印)他8名		状1
88-4	共有財産処分ノ義ニ付上伸(署紙)	明治22	1889	3	20		島下郡五日市村人民總代西田勇介他46名	大阪府知事西村捨三殿	豎1
88-5	地所売渡証(署紙・包紙入・収入印 紙4錢)	明治22	1889	5	11		島下郡春日村大字上野元村会議員浅田甚右衛門(印)他4名	春日村大字五日市元村会議員御中	状1
88-6	(共有財産書類下書)	明治22	1889	3					状1
88-7	約定証(池敷壳渡につき)(署紙・収入印 紙1錢)	明治22	1889	4	16		島下郡上野村壳渡人惣代奥野忠右衛門(印)他5名	五日市村御中	状1
88-8	約定証(池敷買請につき)(署紙・収入印 紙1錢)	明治22	1889	4	16		島下郡五日市村買請人惣代辻本浅右衛門(印)他3名	上野村御中	状1
89	明治四十一年度小作米取立帳	明治41	1908				大字五日市支配人		横1
90	蓮如上人四百回忌諸入費記簿	明治32	1899	5	5		二酉山徳要寺係		横1
91	(米代金差引勘定覺)	(近代)							横1
92	筋期支払帳	大正7	1918	9			西田治三郎		横1
93	春肥料鰐粕買求勘定帳	明治44	1911	1	25		大字五日市共買部		横1
94	明治四拾式年度大字五日市小作米取 立帳	明治42	1909						横1
95	拾月以後諸費控帳(~大正4年3月)	大正3	1914	10	16				横1
96	明治四十四年度大字五日市小作米取 入帳	明治44	1911				支配人西田友吉		横1
97	寺辻諸雜費控帳(虫損)	昭和9	1934	12			寺辻係西田治三郎		横1
98	寺辻諸雜費控帳	昭和8	1933	12	28		寺辻係西田治三郎		横1
99	五日市地所宛米帳(括付文書)	明治40	1907	12			辻田兵之助		横1
100	小作宛米帳(破損)	明治43	1910	11			辻田宇三郎		横1
101	田地支配料米年々受領分覚帳(挿入 文書)	明治39	1906				五日市西田友吉		横1
102	村用人足控帳	大正5	1916	10	1				横1
103	長男治三郎婚礼入雜費控	明治42	1909	5	18		西田友吉		横1
104	(川口役所江差上候五日市村絵図)	文政7	1824	申	5		庄屋弥三兵衛他3名		絵図1
105	(川筋地所絵図)	(明治)					島上郡五日市村村惣代大石弥三兵衛他1名		絵図1
106	(川筋藪地絵図)	(明治)					島下郡第式区四番組五日市村副戸長大石弥介(印)他1名		絵図1
107	(川筋藪地絵図)	(明治)							絵図1
108	(川筋藪地絵図)	(明治)							絵図1
109	(五日市川・道絵図)	(近世)							絵図1
110	(五日市村田地絵図)(虫損)	文政9	1826	丙戌	3				絵図1
111	(茨木川・佐保川・勝尾寺川筋樋・溝絵 図)	(近世)							絵図1
112	(五社堰水論一件につき安威組より願 立候絵図控)	文化14	1817	丑	8		土井大炊頭領分中川飛驒守知行所深津弥左衛門知行所深津小膳知行所入組攝州島下郡安威庄村屋重次郎他47名		絵図1
113	(絵図 新田開発による用水差支出入 につき)	文化5	1808	辰	7		訴訟方拾八ヶ村惣代安威庄村屋藤右衛門他9名		絵図1
114	(五日市村地番図)	(明治)					摂津國島下郡第八大区二小区五日市村		絵図1
115	字釜谷涌水絵図面	(近世)					島下郡五日市村		絵図1
116	(茨木川堤・はねかせ絵図)	(近世)							絵図1
117	袋「攝州嶋下郡安威村外拾ヶ村ヨリ同 州同郡太田村外六ヶ村江掛り用水差 支新規之堰方取扱応対違変出入地改 分間絵図」(袋のみ)	(近世)							絵図1
118	(下張)								
119	一札之事(宿久庄東村ふき其御村源兵 衛方へ縁付につき)	天明5	1785	巳	2		攝州島下郡宿久庄東村五人組半右衛門(印)他1名	同州同郡五日市村庄屋弥助殿	他1 状1
120	一札(当村惣助其御村吉兵衛方へ養子 につき)(端裏書)	文化9	1812	壬申	2		重田又兵衛様御代官所攝州能勢郡木代村庄屋次郎兵衛(印)	攝州嶋下郡五日市村庄屋次郎助殿	状1
121	人別送り請取之事(御村内万太郎町内 久宝寺屋源七方へ引取につき)	文久2	1862	戊	10		大坂天満菅原町(印)	攝州嶋下郡五日市村御役人中	状1
122	一札(当村ちよ其御村市兵衛方へ入嫁 につき)	文化15	1818	寅	2		大岩村百姓兄武右衛門(印)他1名	五日市村庄屋弥三兵衛殿・年寄中	状1
123	一札(当村由兵衛其御村方へ引越につ き)(端裏書)	文化4	1807	卯	12		攝州福井村庄屋喜兵衛(印)	五日市村庄屋弥助殿	状1
124	村送り一札(当村さき其御村新兵衛方 へ縁付につき)	弘化4	1847	未	1		奈良村庄屋勝右衛門(印)	五日市村御役人中	状1
125	人別村送り一札之事(当村りま其御村 重蔵方へ縁付につき)	弘化4	1847	未	2		丹後と佐郡田邊御領分有田村庄屋喜七郎(印)	一橋村御領知攝州嶋下郡五日市村御役人中	状1
126	人別送り一札(当村丈之助其御村弥兵 衛方へ養子につき)(包紙入)	弘化4	1847	未	2		土井大炊守殿領分攝州西成郡宮原 新家村庄屋武右衛門(印)	一ツ橋様御料知同州嶋下郡五日市村御役人中	状1
127	済証文之事(安威村井手水論入銀出 入りにつき)(虫損)	正徳2	1712	辰	4	28	畠田村庄屋太兵衛(印)他4名	五日市村庄屋年寄百姓中	状1
128	乍恐以書付奉申上候(郡村領字郡口の 場所高下出入内済につき)	安永4	1775	乙未	閏12	17	願方拾八ヶ村惣代西河原村庄屋柴 藏他1名	御奉行様	状1
129	人別村送り一札(当村吉兵衛妹いく其 御村嘉七方へ縁付につき)	文久3	1863	亥	2		福井村庄屋喜兵衛(印)	一橋殿御領知攝州嶋下郡五日市村御役人中	状1

攝津国島下郡五日市村文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
130	一札之事(出入下済となった論所の普請につき)	安永4	1775	乙未	閏12		十八ヶ村惣代茨木村庄屋茂三右衛門他8名	郡村庄屋李左衛門殿他2名	状1
131	下済為取替証文之事(去る辰拾八ヶ村より願い出の三ヶ條につき)	安永4	1775	乙未	閏12		郡村庄屋李左衛門他10名	東方十八ヶ村	状1
132	一札之事(此度の争論各々方の御取計らいにより和談につき)	安永4	1775	乙未	閏12		拾八ヶ村惣代西河原村庄屋栄蔵他7名	上野村庄屋忠左衛門殿他3名	状1
133	差上申返答書(字郡口の儀御尋につき) (端裏書・虫損)	享保4	1719	己亥	2		五日市村庄屋市右衛門他3名	小岩井吉太夫殿他2名	状1
134	差入申一札之事(川口御役人様順村の際私共心得違につき鑑一札)	天保2	1831	卯	1		畠田本人半左衛門印他2名	当村組頭年寄新右衛門殿	堅1